

「流出予測」に関する検討

流出解析 WT は、流域委員会において、流出予測結果に基づく基本高水等の審議・議論が論点を明確にして行えるよう、「予測流出量」を「予測のための与条件」によって整理し、とりまとめる。

したがって、「与条件（条件設定）」は幅広く設定し、流域委員会でいろいろな視点からの審議・検討に備えられるようにする。すなわち、流出解析 WT は、出来るだけ網羅的あるいは包括的に「条件設定」を行うこととする。

1) 入力降雨（100年確率降雨）条件

- ・ 引伸ばし方法・引伸ばし率
- ・ 時間分布・地域分布の考え方（降雨観測点数など）

2) 土地利用条件とモデルへの導入（モデル定数などの設定）

- ・ 予測における土地利用状況（対策にかかわる土地利用条件の設定は除く）
- ・ モデル定数の設定値（1次流出率、飽和雨量等）

3) 予測結果の取りまとめ・作表の方法

- ・ 予測流出量（ピーク流量）を与条件で整理